

令和6年度 霧島市歯科保健専門委員会 会議要旨

開催日時	令和6年8月2日(金) 19:30~20:30		
開催場所	霧島市役所 別館4階 大会議室		
出席委員	君野委員長、岩切委員、餅原委員、佐々木委員、有川委員、有野委員、植木委員、苅屋委員、古市委員、迫田委員、神田委員、黒木委員		
事務局	<p>【健康増進課】 鮫島課長、上小園保健予防グループ長、長崎主任主事</p> <p>【すこやか保健センター】 大田地域保健第1グループ長、坂口地域保健第2グループ長、津曲嘱託歯科衛生士</p> <p>【長寿介護課】 竹下長寿福祉グループ長、渡邊長寿福祉グループサブリーダー</p> <p>—</p> <p>【学校教育課】 住吉安全・保健体育グループ長</p>		
公開・一部非公開又は非公開の別	公開	傍聴人数	0人
議事	<p>(1) 「健康きりしま21(第4次)」計画 第4章 分野別の具体的な取組【歯・口腔の健康分野】について</p> <p>(2) その他</p>		
協議結果等の概要	委: 委員	事: 事務局	
	<p>(1) 「健康きりしま21(第4次)」計画 第4章 分野別の具体的な取組【歯・口腔の健康分野】について ⇒ 事務局が資料に沿って説明。委員からの主な質問は次のとおり。</p> <p>【咀嚼良好者の割合について】</p> <p>委: 本市は、鹿児島県や国と比べて60歳代の咀嚼良好者の割合が低い。これは、アンケートの「何でもよく噛める」という表現も良くないのではないか。問診の際に確認するが、咀嚼に問題のない方も「ある程度の硬さのものなら噛める」に引っ張られてしまっていると思われる。</p> <p>事: 具体的な例えを出すなど、分かりやすい表現の仕方を検討する。</p> <p>委: 咀嚼不良とは口腔周囲の筋肉の衰えも関連している。お口元気歯ッピー検診の対象年齢も広がったが、前期高齢者の70歳に注目すべきである。口腔機能検査を取り入れることで、オーラルフレイルの早期発見・健康寿命の延伸につながる。</p> <p>事: 検査方法や検査後のフォローアップの体制も含め協議・検討していきたい。</p> <p>【歯周病のセルフチェックシートについて】</p> <p>委: 歯周病のセルフチェックシートの活用状況はどうか。</p> <p>事: 特定健診の受診者の中で血糖値等の数値が高い方へ個別指導を行っているが、その際にこのセルフチェックシートをお渡しし、チェックをしながら歯科医への受診をお勧めしている。</p>		

【フッ化物洗口事業について】

委： 小学校におけるフッ化物洗口事業が市内全校で実施できたとのことだが、薬の管理や子どもが誤飲しないよう見守ったりと教職員の負担が大きい。確かに子どもたちのむし歯の数は減少してきているが、歯肉に炎症所見のみられる子がたくさんいる。教職員も子どもたちの歯を守るために取り組んでいくが、負担が少しでも軽くなればと思う。

事： おっしゃるように、授業等お忙しい中であることは承知の上でお願いしているところである。学校側から申し出があれば、保護者説明会や学校の先生方への説明会とやっているところではあるが、霧島市としてもサポートできる場所はサポートしていきたい。

委： フッ化物洗口を実施したくない保護者もいると思うが、その際の子どもたちへの対応は？

事： フッ化物洗口は基本的に保護者の同意書をもって実施している。同意をもらえない家庭については、フッ化物洗口液ではなく、普通の水で他の子どもたち同様にブクブクうがいをお願いしている。

委： 保護者の意識が変わらないことには、園でこれだけ頑張っても効果が薄いと思う。啓発ポスター等ないか。

事： フッ化物洗口を実施している園には、4月に保護者説明会を実施した上で、6～7月に歯みがき教室も実施している。その際にパンフレットを配布して啓発を行っている。また、ポスターに関しては、今後作成を検討する。

【歯科衛生士の正規職員の配置について】

委： 霧島市での歯科衛生士の正規職員の配置について聞きたい。現在、霧島市には歯科衛生士を会計年度職員として2名配置していると聞いているが、専門知識・専門能力を有する歯科衛生士を正規採用することが望ましいと思う。県内の人口10万人規模の自治体をみると鹿児島市・鹿屋市・薩摩川内市と歯科衛生士が正規配置されている。

事： 現在、本市では会計年度職員と事務職員が連携して取り組んでおり、他市に遅れることなく、より進んだ取組みをしている部分もあるため、現時点では正規職員の採用予定はない。しかしながら、今後増大している歯科保健に対してその必要性については重々感じているところである。庁内の関係部署と連携しながら、その必要性を訴え、引き続き検討していきたい。

【歯科医院の予約がとりづらいことについて】

委： 園児の保護者から歯科医院の予約が取りづらい現状があると聞いた。どうなのか。

委：（歯科医師会）小児専門の歯科医院は霧島市に1つしかない。しかし、子どもの治療自体をしている歯科医院は他にもある。一番はかかりつけ医をもってもらえることが大事。

【歯周病検診の対象拡大について】

委：令和7年度から歯周病検診の対象に20歳を追加するとのことであったが、これまで霧島市は5歳刻みで歯周病検診を実施している。今回についても健康増進法では20歳・30歳の追加かも知れないが、25歳においても実施してもらえればと思うがどうか。

事：おっしゃるとおりであり、健康増進課としてもそのように要望している。

（2）その他
⇒ 特になし。

会議資料

【配布資料】

- 会次第
- 令和6年度霧島市歯科保健専門委員会委員名簿
- 霧島市健康・生きがづくり推進における各種委員会の設置に関する要綱
- 霧島市附属機関等の会議の公開に関する指針
- 健康・生きがづくり推進の組織体制
- 健康きりしま21(第4次)
- 健康きりしま21(第4次)【歯・口腔分野】について 資料